

多子世帯利用給付認定申請書

(あて先) 山口市長

【申請にあたって同意していただく事項】

1. 多子世帯利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2. 申請書などに記載した内容は、多子世帯利用給付の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者を提供することがあります。

3. 多子世帯利用給付認定は、認定を受けた保護者に代わり、保育所等に支給される場合があります。

4. 新年度 4 月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5. 申請内容が事実と相違した場合は、多子世帯利用給付認定を取り消すことがあります。

6. 多子世帯利用給付認定は、不備なく書類が市に提出された日から無償化の対象になります。そのため、施設利用開始前に必ず書類をご提出ください。

以上のことに同意し、次のとおり多子世帯利用給付に係る認定を申請します。

保護者	フリガナ		申請 子ども との続柄	日中の連絡先	父携帯・母携帯・自宅（
					父携帯・母携帯・自宅（
	氏名			居住地	〒

子ども申請	フリガナ		生年月日	年 月 日	2 年以内に山口市へ転入した方
	氏名		個人番号 (マイナンバー)		転入日 (20 年 月 日)
					転入前の自治体（

施設名		所在地	〒	－	TEL	()
		利用開始予定日	年 月 日			

※他に利用している施設がある場合、横の□にレ点をつけ、裏面の【他施設利用欄】に記入してください。(□ 他施設利用あり)

認定種別	☐ 申請子どもは、認定希望日時点で保護者が監護し、生計が同一の子の内、第 2 子（0 ～ 2 歳児）以降である ☐ 昨年度・今年度 課税世帯である
------	---

○上記児童以外の世帯員全員（単身赴任中などで住所の異なる父母や、世帯は別だが同住所の祖父母等含む）を記入してください。

（祖父母・申請子供の保護者及び同居者など含む）	続柄	氏名	生年月日	個人番号	勤務先・学校名等	保育を必要とする理由
	父		年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()
	母		年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()
			年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()
			年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()
			年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()
			年 月 日			就労 出産 疾病・障がい 介護・看護 災害復旧 求職中 就学 その他()

○あてはまる場合は記入してください。

単身赴任	☐ 父 ・ ☐ 母
ひとり親の場合	☐離婚(年 月 日) ☐死別(年 月 日) ☐未婚 ☐別居(年 月ごろから) 調停 有 ・ 無 ☐その他()
生活保護の受給	有 (年 月 日から) ・ 申請中
里親の場合	☐ 里親の委託が確認できる書類（里親等委託措置通知書等の写し等）も添付してください。

(入力・確認・利用料・確認) (副 必要・免除)

【他施設利用欄】

表面に記入した施設以外の利用がある場合、下記に記入してください。

(他の認可外保育施設、企業主導型保育施設等)

施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外 企業主導型保育施設	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 企業主導型保育施設	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 企業主導型保育施設	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 企業主導型保育施設	〒 — TEL: — —	年 月 日

(添付書類)

- 1 別添『多子世帯利用給付認定に係る「保育の必要性」について』の該当するもの
- 2 保護者が監護し生計が同一のお子様の内、同居・別居問わず18歳以上のお子様の扶養が確認できるもの

確認事項	番号確認(保護者・児童)	身元確認(保護者本人／代理人)		代理権確認	
	☐ 個力 ☐ 通力 ☐ 住民票(番号有) ☐ 住基確認 ☐ その他	1点	☐ 個力 ☐ 免 ☐ 運経 ☐ 旅 ☐ 障手 ☐ 在留 ☐ 住力(写真有) ☐ 社員証(写真有) ☐ その他	☐ 戸籍等 ☐ 委任状・委任欄 ☐ 身元確認書類 (保護者本人) ☐ その他	☐ 個力 ☐ 免 ☐ 旅 ☐ 保
		2点	☐ 保 ☐ 介 ☐ 年金 ☐ 住力(写真無) ☐ 社員証 ☐ その他		